



平成 21 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 ラ オ ッ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 下 巖
(コード番号 8202 東証第2部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 古 田 光 浩
経 営 企 画 本 部 長
(TEL 03-6859-3800)

子会社における事業譲渡契約書締結のお知らせ

当社の連結対象子会社、ラオックスヒナタ株式会社（以下、ラオックスヒナタ、本社：長野市、代表：山下巖）は、事業譲渡による事業の見直し策の一環として、株式会社ケーズホールディングスの連結子会社である株式会社北越ケーズと「佐久平店」を事業譲渡する契約書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業譲渡の概要

ラオックスヒナタは、株式会社北越ケーズに「佐久平店」の事業を譲渡いたします。あわせて、現在、佐久平店に勤務中の社員のほか、ラオックスヒナタ全社員のうち、相当数の従業員を北越ケーズが雇用する可能性があります。

2. 事業譲渡の理由

ラオックスヒナタは、1988年に日南田電気(株)とラオックス(株)が業務提携を行い、ラオックスヒナタ(株)としてスタート致しました。それ以降、当地長野県において営業活動を続けてまいりました。しかし、競合大型店の出店加速により店舗規模や価格面での企業間競争が激化してきた事に加え、小売市場の冷え込み等の逆風に打ち勝つ事が出来ず、7期連続して損失を計上する事となりました。平成20年3月31日決算においても当期純損失を計上致しました。親会社であるラオックス(株)も同様の要因の為に厳しい経営状況にあり、商品供給や資金提供を中心としたバックアップについても、その限界を超える事となってしまいました。

すでに債務超過の状態である事を否定出来ず、これ以上営業を続ける事自体が、会社資源をいたずらに散逸する事となり、自主的な再生は不可能であるとの判断に至りました。

こうした状況を踏まえ、従業員の為にも、可及的に早い段階で抜本的な施策を具現化する必要があり、事業を譲渡するに至りました。今回の発表以外の店舗についても譲渡先を模索中であります。

3. 事業譲渡先の概要

- | | |
|----------|----------------------|
| (1) 会社名 | 株式会社北越ケーズ |
| (2) 所在地 | 新潟県新潟市東区河渡庚 135 番地 1 |
| (3) 代表者名 | 代表取締役社長 山本 邦彦 |
| (4) 資本金 | 3 億 3400 万円 |
| (5) 売上高 | 20,713 百万円 |
| (6) 事業内容 | 家庭用電気製品、情報関連機器などの販売 |

4. 事業譲渡日程

- ・ 平成21年1月7日 事業譲渡契約締結
- ・ 平成21年1月7日 取締役会開催・臨時株主総会招集通知状・事業譲渡通知状発送
- ・ 平成21年1月中旬 (予定) 臨時株主総会開催
- ・ 平成21年1月30日 (予定) 事業譲渡の効力発生

5. 今後の当社の業績に与える影響

本覚書締結に伴う、平成21年3月期の当社に与える影響は軽微であります。

以上